



プレスリリース

平成 29 年 11 月 6 日
株式会社よんでんメディアワークス

大手前高松高校とよんでんメディアワークスがアクティブラーニング型授業の実践に向けた共同研究を本格開始

このたび、株式会社よんでんメディアワークス（香川県高松市、代表取締役：中川政彦）は、学校法人倉田学園大手前高松中学・高等学校（香川県高松市、理事長：倉田眉貴子氏、校長：溝渕聖豪氏）との間で、アクティブラーニング型授業の効果的な運営と拡大を目指した共同研究を本格的に実施することといたしました。

同校では、アクティブラーニング型授業を研究・リードする教員により、動画教材を活用した授業の進め方について模索がなされてきましたが、本年 9 月からは、当社が開発した「アクティブラーニング支援システム MEDIA-LAS」を試験的に活用し、これまでに生徒の学習意欲や習熟度が高められるなどの効果が現れつつあることが確認できました。

このため 11 月以降、対象範囲を他の教科・教員の授業へも順次拡大し、教材の作成方法やアクティブラーニング型授業の進め方をはじめ、実践的ノウハウの共有と集積をはかるなど、本格的に取り組むこととなったものです。あわせて校内での研究授業や、授業後の検討会などを通じて、教員間の連携と相互研鑽をはかりながら、より効果的な教育手法を確立し、全校での実施展開を目指すこととしております。

今回の共同研究は、平成 30 年 3 月までの期間で実施することとしており、当社は、実際の教育現場における「MEDIA-LAS」の評価・検証をもとに、教員の授業運営や生徒への学習支援に求められる新たな機能の追加や活用方法等について検討・開発を行うなど、MEDIA-LAS の強化・充実と、同校の授業運営や教材制作に関するノウハウの共有等を積極的にサポートしてまいります。

なお、当社が共同研究を通じて開発する機能については、今後の授業における実践を通じてさらにブラッシュアップをはかり、新バージョンの MEDIA-LAS として平成 30 年 4 月にリリースすることとしております。

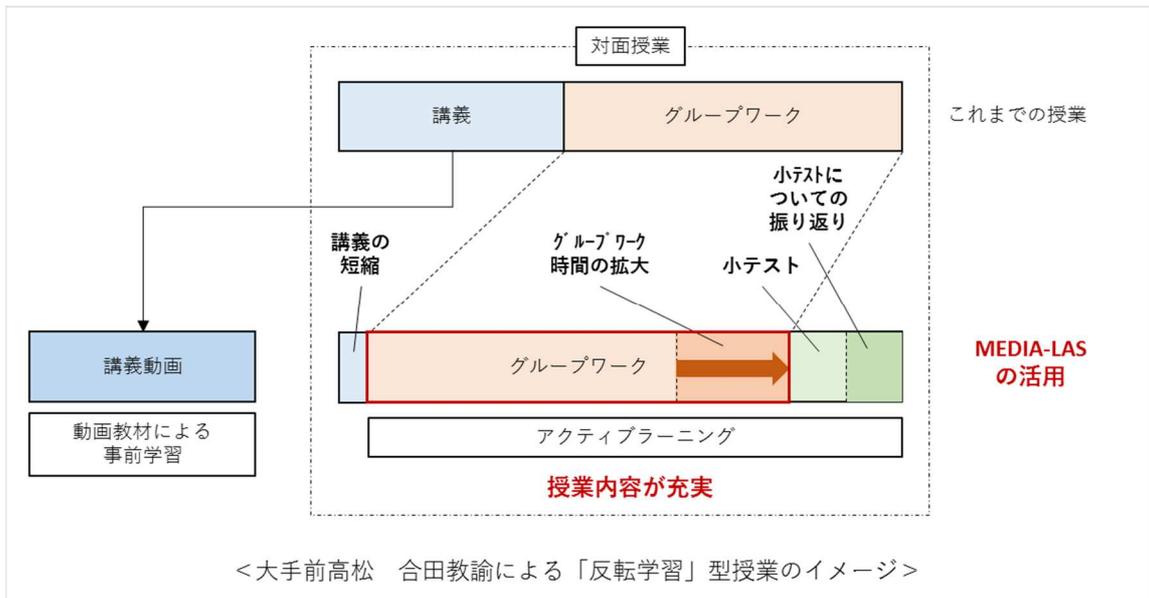
■ これまでの経緯

共同研究のキーマンである大手前高松中学・高等学校「高大連携改革推進部」主任の合田意（ごうだ のぞみ）教諭は、平成 29 年度より担当するクラスの授業（高校 1 年生・数学 B）を、すべてアクティブラーニング型で実施しています。

アクティブラーニング型授業を開始した 1 学期は、公式の成り立ちや意味、問題への活用法など基礎的な知識を習得するための講義を授業の冒頭で行った後で、アクティブラーニングの核となる生徒同士のグループワークを実施していました。2 学期からは、MEDIA-LAS を活用し、合田教諭が実際の講義と同内容の動画教材を自ら作成し、生徒が家庭などで動画による事前学習をした状態で授業に臨む、「反転学習」型の授業を開始しました。

これにより、授業中の講義時間を短縮し、グループワークなど生徒が主体となる活動に授業時間の多くを割り当てることができるほか、授業の理解度を測る小テストや、その結果をもとに生徒同士で振り返りを行うなど、授業内容をより充実させることが可能となりました。

また、MEDIA-LAS の特長である「どこまで視聴したのか」や「どの部分を・何回視聴したか」など、詳細な学習履歴から、生徒が重要だと感じた箇所や理解しにくかった箇所などを掌握し、生徒に対する個別指導や授業運営に活かしています。



<MEDIA-LAS による自主学習（授業前）>



<グループワーク（授業中）>



■ MEDIA-LAS の機能開発について

MEDIA-LAS の試用において寄せられた意見等をもとに、以下の新機能を追加開発し、共同研究でのフィールドテストを経て、正式に実装・リリースする予定としております。

- 動画教材を視聴・学習中にタイムライン上の任意の位置へ、意見や質問・回答、解説、メモなどを自由に入力したり、「わかった!」「いいね!」など動画教材に対する理解度や感想などをマークで記録することができる『コメント投稿機能』

(想定される活用法と効果)

- ・ 動画教材の中で出題されたテーマについて、生徒それぞれが自分の考えを投稿し、課題解決に向けて意見交換を行うことにより、事前学習時においてもアクティブラーニングのスタイルを実現することができます。
- ・ 授業中にノートをとる感覚で、学習時のポイントや自身の考えなどを入力することができます。生徒は、試験の前などで学習を振り返る際に、動画と合わせて見返すことで、学習した知識の定着化を図ることができます。
- ・ 動画教材の中で生徒が質問を入力し、教員が個別に回答を返すことができます。また、生徒から寄せられる質問をもとに、解説用の動画教材を作成・学習させたり、次回授業時に補足説明を行うことにより、学習内容についてより深い理解を得ることができます。

- 動画教材学習後の理解度を測る『確認テスト』
- 受講案内など連絡事項を伝える『掲示板』
- 動画教材や研究授業の動画などを共有エリアに登録し、MEDIA-LAS を利用する他校との間で教材の共有と相互活用を可能にする『コンテンツ共有機能』

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社よんでんメディアワークス 業務部 村上

□TEL：070-5512-5021 FAX：087-818-1072

□E-mail：info@ymw.co.jp

大手前高松中学・高等学校 高大連携改革推進部

□TEL：087-867-5970 FAX：087-867-5971

□E-mail：webmaster@otemaetk.com

【アクティブラーニング支援システム MEDIA-LAS について】

反転授業など動画教材を活用した授業を効率的かつ効果的に進め、教員の授業運営および生徒の学習をサポートするクラウドサービスです。これまで解析が難しかった「どの部分を・何回視聴したか」等、様々な視聴履歴により、学習の過程を詳細に把握することができるなど、教育現場においてお役に立ていただける様々な機能を提供します。また、動画教材の配信には、コンテンツ保護に優れたストリーミング方式を採用しており、不正ダウンロードなどから強固に保護することができます。

□サービス利用料：月額 31,700 円（税別）より

□MEDIA-LAS Web サイト：<https://www.media-las.jp/>

【大手前高松中学・高等学校について】

所在地：香川県高松市室新町 1166 理事長：倉田 眉貴子氏 校長：溝渕 聖豪氏

『勉学』・『礼儀』・『責任』・『規律』を校訓とする、創立 60 周年を迎える中高一貫校です。平成 32 年度から導入される大学入試の新テストにいち早く対応するため、学校内に「高大連携改革推進部」を設置し、そのメンバー（教員）を中心にアクティブラーニング型授業が進められています。また、校内 LAN の設置をはじめ、授業でタブレット型端末を導入・活用するなど、ICT 教育の充実をはかっています。

□学校 Web サイト：<http://www.otemaetk.net/>

【よんでんメディアワークスについて】

所在地：香川県高松市屋島西町 1850-1 代表取締役：中川 政彦

四国電力株式会社の社内ベンチャー制度（愛称：チャレンジ「青い国から」）によるはじめての事業会社として、平成 13 年 4 月に設立しました。各種映像の企画・制作からインターネット配信まで映像に関するワンストップのサービスを提供するとともに、e ラーニングをはじめとするシステム構築や AR/VR 技術を活用したコンテンツ制作など、お客さまのビジネスや人材育成に役立つ様々なソリューションを提供しています。

□会社 Web サイト：<http://www.ymw.co.jp/>